

バックステップキット (4 ポジション) 取扱説明書

製品番号 06-13-0077

適応車種	モンキー 125	(JB02-1000001 ~)
	モンキー 125 タイモデル	(MLHJB02)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

◎モンキー 125 (タイモデル) は、タイ国内において予期せず仕様が変更された場合、当製品が取り付け出来ない恐れがあります。

予めご了承下さい。

◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

◎当製品は弊社製エキゾーストマフラーであっても干渉により取り付け出来ない物があります。もしくは、フットレストのポジションの位置によっても干渉する物があります。予めご了承下さい。詳しくは、後述をご確認下さい。

◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

◎当製品にはリアブレーキホース及びバンジョー類が付属しておりません。また、ノーマルのリアブレーキホースの使用は出来ません。

後述する弊社指定の物を必ずご使用下さい。

また、相当品をご使用の際は十分ご注意の上、自己責任にてご使用下さい。

◎アルマイト製品は経年変化により、色褪せ等が発生する場合があります。予めご了承下さい。

～特 徴～

○フットレストの位置を 4 段階変更可能なバックステップキット

1 段目は純正位置より約 150mm バック 約 40mm アップ

2 段目は純正位置より約 150mm バック 約 30mm アップ

3 段目は純正位置より約 150mm バック 約 20mm アップ

4 段目は純正位置より約 145mm バック 約 0mm アップ

○ハンドルやシート高さ、使用目的に合わせてフットレストの位置変更が可能です。

○ペダル、ステッププレート、ポジションプレートの部品は左右共通のコモンネスデザイン。

○ペダル位置は足の大きさに合わせ 2 パターンの変更が可能 (フットレスト中心から 130mm と 140mm)。

○シフトチェンジは最適な比率により、フィーリングを向上させています。

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

■作業等を行う際は、必ず冷間時 (エンジン及びマフラーが冷えている時) に行ってください。(火傷の原因となります。)

■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)

■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。

(部品の脱落の原因となります。)

■ブレーキフルードは、なるべく皮膚に触れないようにし、作業後は十分手洗いを行ってください。(手荒れの原因となります。)

■ブレーキフルードは、塗装面・樹脂部品・ゴム製品類等に付着すると劣化及び損傷させるので作業は十分注意して行って下さい。

付着した場合は速やかに水洗いを行ってください。(部品の損傷・劣化の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

■技術・知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。(部品破損等の原因により、転倒・事故につながる恐れがあります。)

■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)

■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。

(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)

■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)

■製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

■ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させないで下さい。付着した場合は、ブレーキパッドは交換しブレーキディスクローターは脱脂して下さい。(事故につながる恐れがあります。)

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後 1 ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。

但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

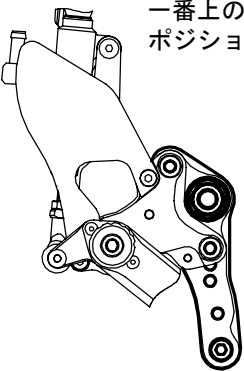
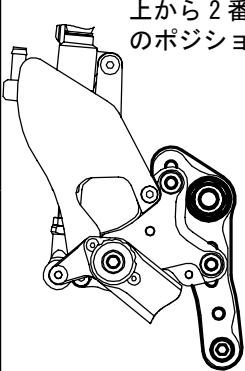
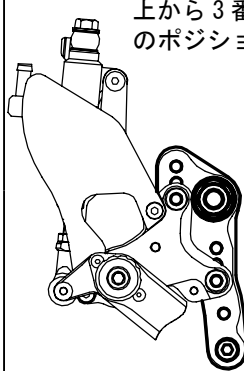
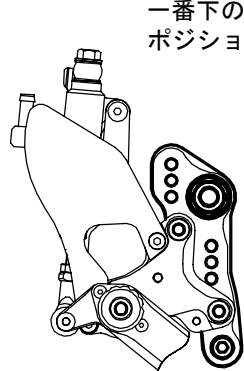
〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16

TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>

●併用するマフラーについて

・当製品は弊社製エキゾーストマフラーであっても干渉により取り付け出来ない物があります。もしくはフットレストの位置によっても干渉する物があります。

以下をご参照下さい。

フットレスト ポジション マフラー の種類	一番上の ポジション 	上から 2 番目 のポジション 	上から 3 番目 のポジション 	一番下の ポジション 
ノーマルマフラー	○	○	○	○
BASIC マフラー	○	○	○	×
P-SHOOTER	○	○	○	○
スポーツマフラー	○	○	○	○
RS スポーツマフラー シルバー / ブラック	○	○	○	○
テーパーコーン	○	×	×	×
トラッカー シルバー / ブラック	干渉により併用は出来ません			

○ = 取り付け可能

× = 取り付け不可

●別途必要部品

・当製品はリアブレーキホース関連の部品が付属しておりません。また、ノーマルのリアブレーキホースの使用は出来ません。

以下の弊社指定部品を別途ご用意の上、取り付けて下さい。

ノーマルキャリパー用 リアブレーキホースキット (06-08-0165)

(ノーマルキャリパー / バックステップ用)

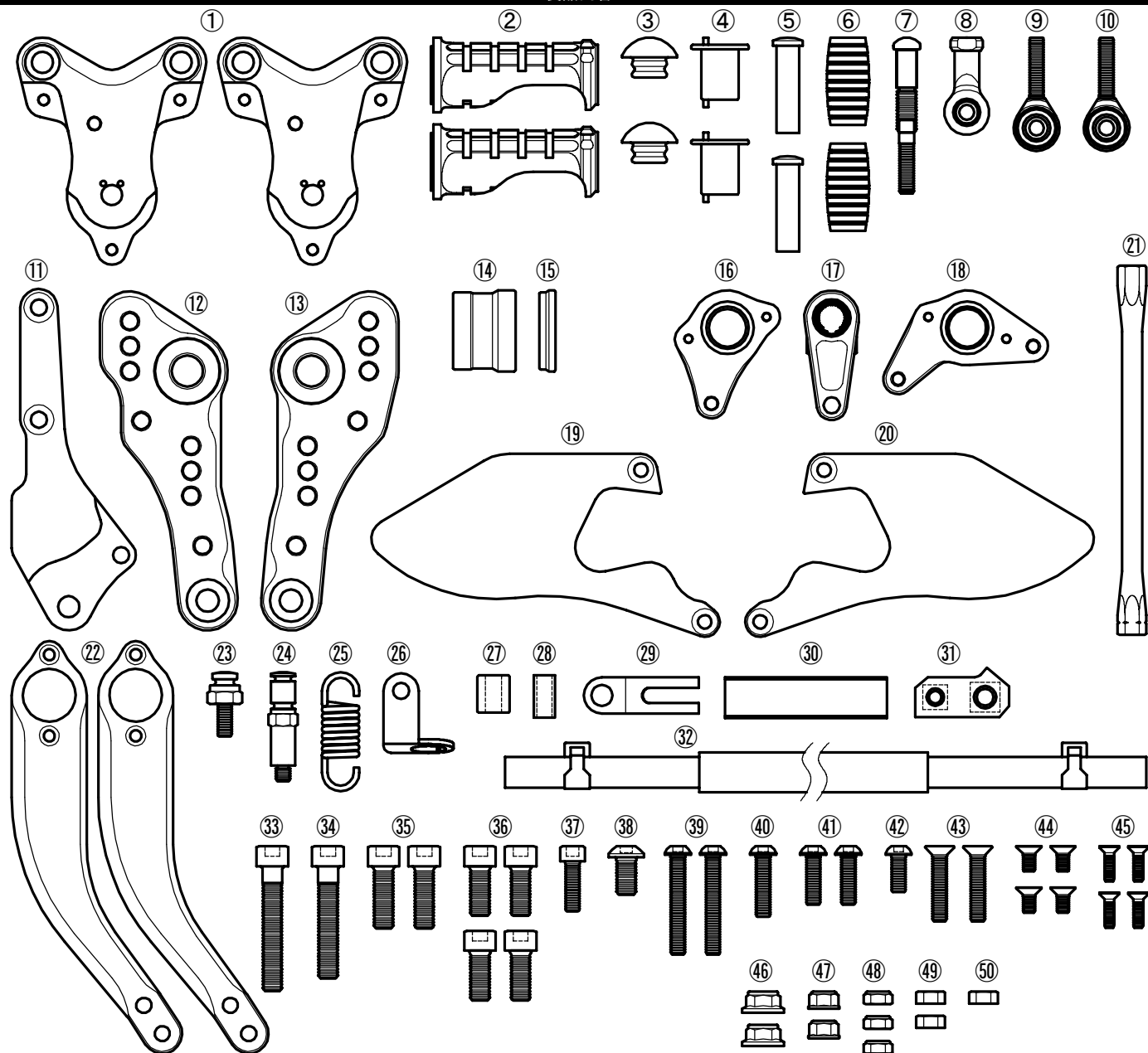
※リアブレーキホースキット (06-08-0111) ご使用の際は、マスターシリンダー側のパンジョーを
パンジョー 25° (00-07-0037) に変更する事により流用出来ます。

brembo 社製対向 2 ポットキャリパー リアブレーキホースキット (06-08-0166)

及び弊社製リアキャリパーブラケット (ブレンボ 2 ポットキャリパー / 弊社ブラケット / バックステップ用)

(06-08-0123) 用 ※リアブレーキホースキット (06-08-0158) ご使用の際は、マスターシリンダー側のパンジョーを
パンジョー 45° (00-07-0039) に変更する事により流用出来ます。

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	ステッププレート	2	00-00-2133
2	ステップ	2	00-06-0154
3	フットレストエンド	2	00-00-2138
4	ペダルカラー COMP.	2	00-00-1857
5	ペダル	2	00-00-1888
6	ペダルラバー	2	06-08-0005
7	プッシュロッド	1	00-00-2039
8	ロッドエンド メネジ	1	00-00-0124
9	ロッドエンド	1	00-00-0536
10	ロッドエンド 逆ネジ	1	00-00-0123
11	マスターシリンダホルダー	1	00-00-2035
12	R. ポジションプレート	1	00-06-0168
13	L. ポジションプレート	1	00-06-0169
14	R. マウントカラー	1	00-00-2575
15	L. マウントカラー	1	00-00-2576
16	チェンジアーム 1 COMP.	1	00-00-1884
17	チェンジアーム 2 COMP.	1	00-00-1887
18	ブレーキアーム 2 COMP.	1	00-00-1896
19	ヒールガード R1	1	00-06-0170
20	ヒールガード L1	1	00-06-0171
21	チェンジロッド	1	00-00-1893
22	ペダルプレート	2	00-00-1890
23	スプリングフックロッド A	1	00-00-2038
24	スプリングフック B	1	00-00-2579
25	ブレーキリターンスプリング	1	00-00-2096

番号	部品名	個数	リペア品番
26	ストップランプスイッチステー	1	00-00-2093
27	カラー 6.5x13x15	1	00-00-2577
28	カラー 6.2x9.5x17	1	00-00-2578
29	クランプステー	1	00-05-0114
30	クランプステーラバー	1	00-05-0161
31	リザーバータンクステー COMP.	1	00-00-2580
32	オイルホースセット (ホース 500mm+ クランプ)	1	06-08-0015
33	ソケットキャップスクリュー 8x50	1	00-00-0744 (3ヶ入り)
34	ソケットキャップスクリュー 8x45	1	00-00-0743 (5ヶ入り)
35	ソケットキャップスクリュー 8x25	2	00-00-0627 (5ヶ入り)
36	ソケットキャップスクリュー 8x20	4	00-00-2828 (3ヶ入り)
37	ソケットキャップスクリュー 6x20	1	00-00-0721 (5ヶ入り)
38	ボタンヘッドソケットスクリュー 8x15	1	00-00-0085 (4ヶ入り)
39	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x40 SUS	2	00-00-0745 (2ヶ入り)
40	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x25	1	00-00-0126 (5ヶ入り)
41	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20	2	00-00-0084 (5ヶ入り)
42	ボタンヘッドソケットスクリュー 6x15	1	00-00-0132 (4ヶ入り)
43	フラットヘッドソケットスクリュー 6x30	2	00-00-0119 (4ヶ入り)
44	フラットヘッドソケットスクリュー 5x10	4	00-00-0389 (5ヶ入り)
45	フラットヘッドソケットスクリュー 4x14	4	00-00-0397 (5ヶ入り)
46	フランジナット 8mm	2	00-00-0080 (5ヶ入り)
47	フランジナット 6mm	2	00-00-0091 (6ヶ入り)
48	ロックナット 6mm	3	00-00-0533 (10ヶ入り)
49	六角ナット 6mm	2	00-00-0128 (10ヶ入り)
50	六角ナット 6mm 逆ネジ	1	00-00-0129 (10ヶ入り)

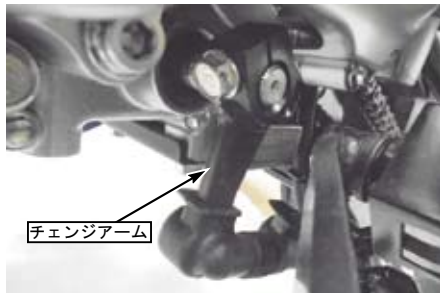
※リペアパーツは必ずリペア品番にてご注文下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

◎スイングアームのアクスルシャフトを一旦取り外しますので、作業によってはスイングアーム支持のスタンドのみでは車両が不安定になり、転倒の恐れがあります。ジャッキ等を使用した、フレーム下部の支持を併用し、車両を安定させて下さい。

●取り外し

○ボルトを取り外し、シフトスピンドルからチェンジアームを取り外す。



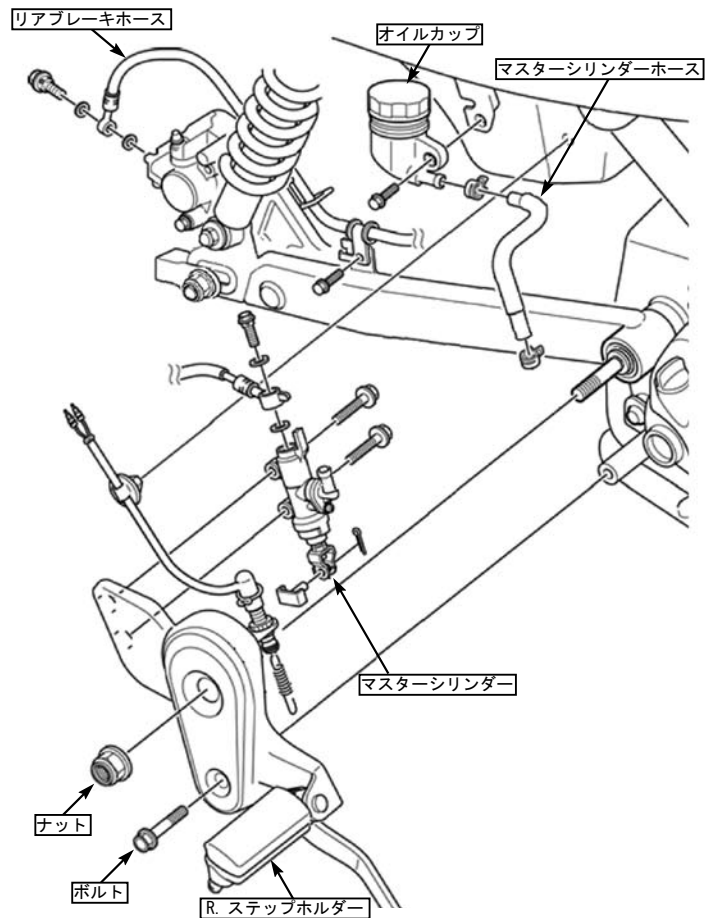
○純正サービスマニュアルを参照し、リアブレーキ関連のリアブレーキキャリパー、ブレーキホース、マスターシリンダー、マスターシリンダーホース、オイルカップ内からフルード液を抜き取る。

○純正サービスマニュアルを参照し、リアブレーキホース、マスターシリンダーホース、オイルカップ、マスターシリンダーを取り外す。

ストップランプスイッチの配線のクランプとギボシの接続を外す。

○左右のステップホルダーのボルト及び、スイングアームアクスルシャフトのナットを緩め、ステップホルダーと共に取り外す。

※アクスルシャフトの抜き取りの際は同サイズのシャフト（φ12mm 長さ約300mm）を替わりに差し込む事によりスイングアームを仮組みの状態にする事が出来る。



●ポジションプレートの取り付け

○付属の⑬Lポジションプレート、⑮Lマウントカラー、⑭Rマウントカラー、⑫Rポジションプレートをノーマルのアクスルシャフトとロックナット、付属の③⑤ソケットキャップスクリュー 8x25 を使用し、取り付ける。

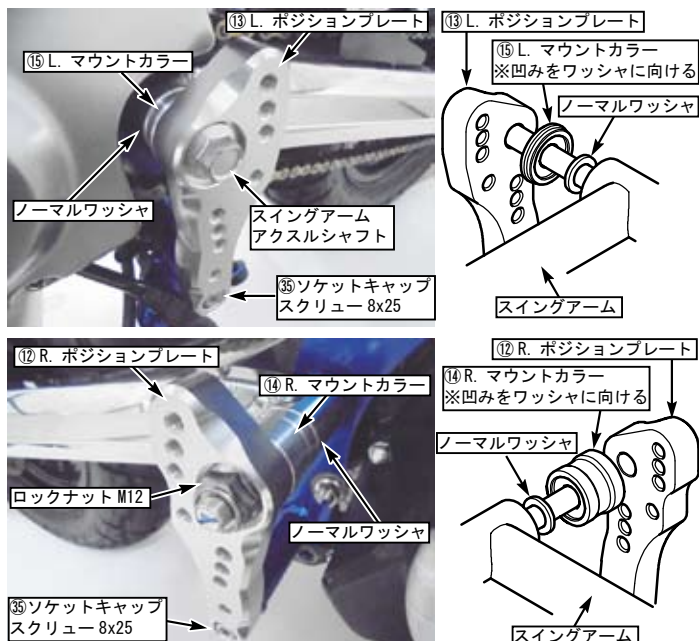
▲注意：必ず規定トルクを守る事。

アクスルシャフト

トルク：54N・m (5.5kgf・m)

ソケットキャップスクリュー 8x25

トルク：22N・m (2.2kgf・m)



●ブレーキ側ステップホルダーの取り付け

○ブレーキ側のペダルアームを組み立てる。

※各ネジ部にネジロック剤塗布の事。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20

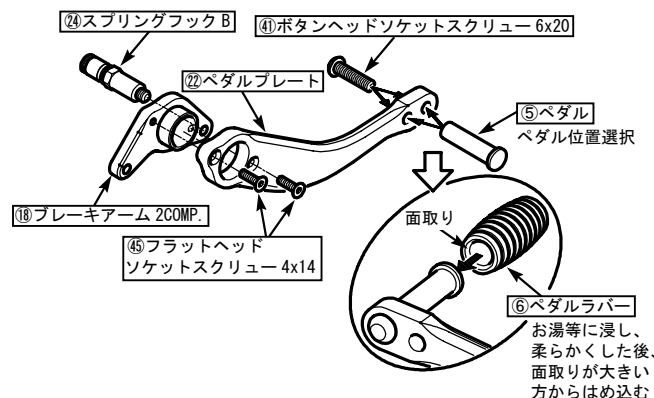
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

フラットヘッドソケットスクリュー 4x14

トルク：2N・m (0.2kgf・m)

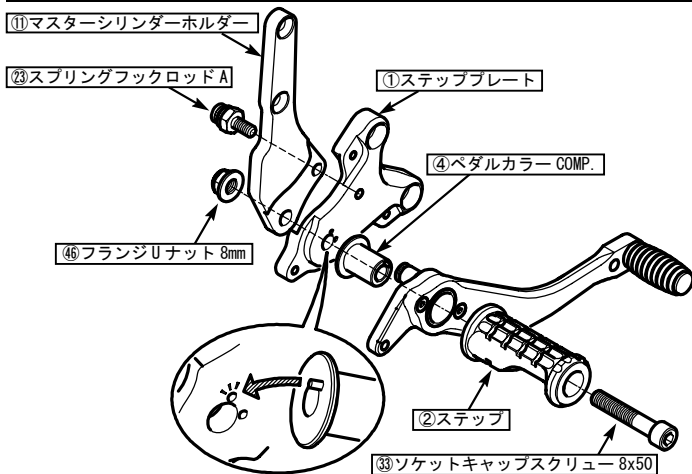
スプリングフック B

トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○ブレーキ側ステップホルダーを組み立てる。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 スプリングフックロッド A
 トルク：10N・m (1.0kgf・m)
 フランジUナット 8mm
 トルク：23 N・m (2.3kgf・m)

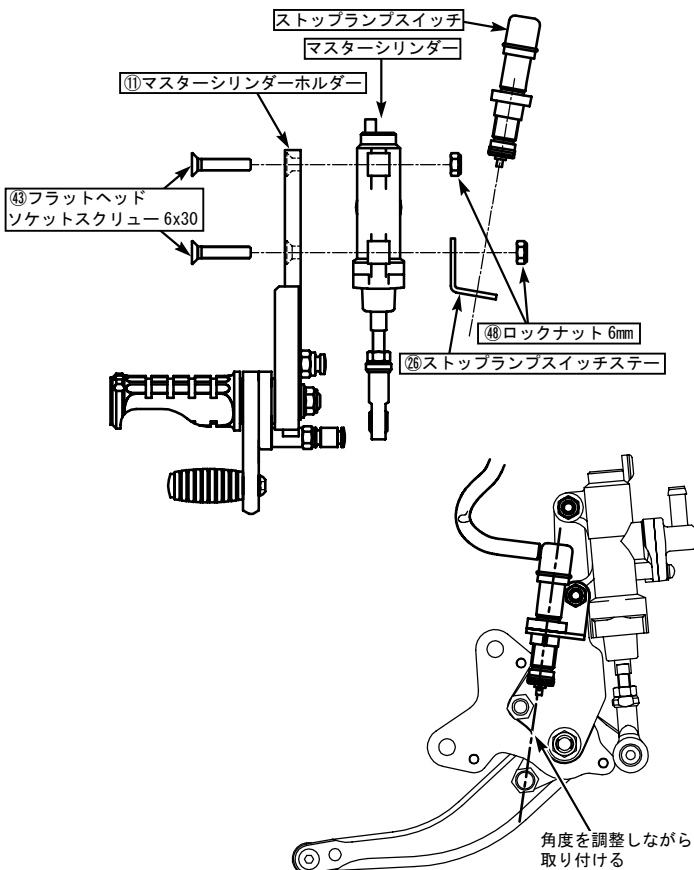


○別紙の「リアマスターシリンダーのプッシュロッド取り付け要領」を参照し、取り外したノーマルマスターシリンダーに付属の⑦プッシュロッドを取り付ける。付属の⑧6角ナット 6mm と⑨ロッドエンド (メネジ) を取り付ける。



○ストップランプスイッチ及び⑩ストップランプスイッチステーの角度を合わせながら、マスターシリンダーと共に⑪マスターシリンダーホルダーに取り付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 ロックナット 6mm
 トルク：10N・m (1.0kgf・m)



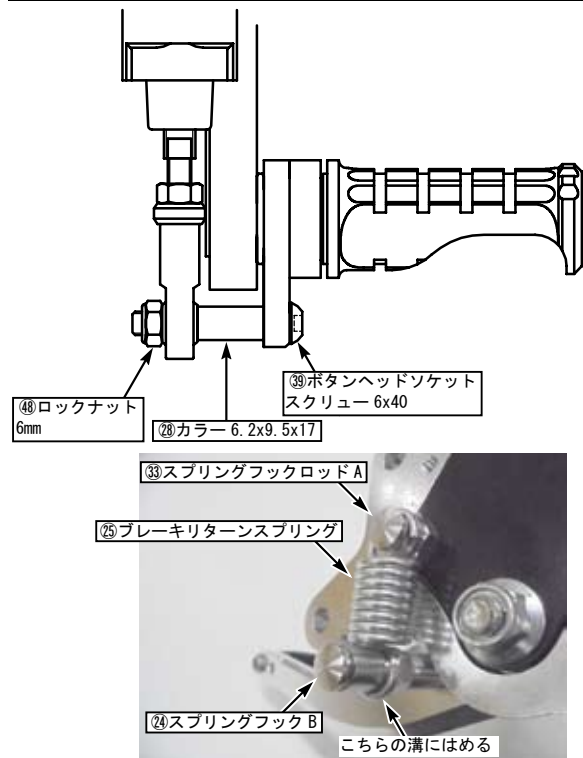
○⑯ヒールガード R1 を取り付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 フラットヘッドソケットスクリュー 5x10
 トルク：4N・m (0.4kgf・m)



○マスターシリンダーのロッドエンドとペダルアームを、⑱ボタンヘッドソケットスクリュー 6x40、⑲カラー 6.2x9.5x17、⑳ロックナット 6mm にて接続する。㉑ブレーキリターンズプリングを各フックの溝に取り付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
 ロックナット 6mm
 トルク：10N・m (1.0kgf・m)



○ノーマルのストップランプスイッチスプリングの片側のフックが、㉒スプリングフック B の溝部にはまる様に曲げ直し、取り付ける。



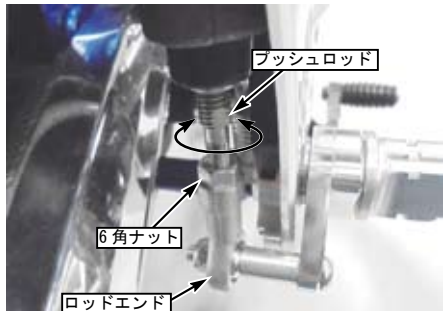
○組み立てたステップホルダーを⑫ R ポジションプレートの好みの位置に取り付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー 8x20
トルク：22N・m (2.2kgf・m)



⑬ソケットキャップスクリュー 8x20

○6角ナットを緩めた状態にてプッシュロッドを回し、ペダルアームの角度を調整する。調整後、6角ナットを締め付け、ロッドエンドを固定する。



プッシュロッド

6角ナット

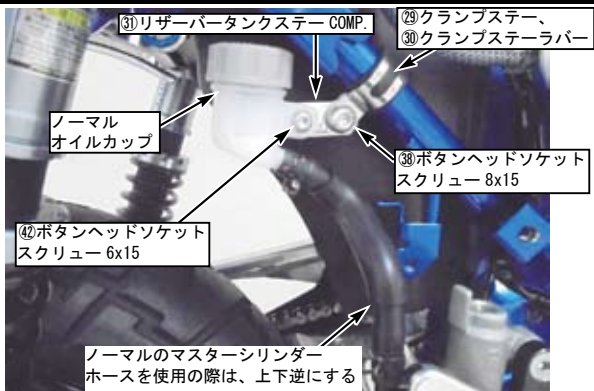
ロッドエンド

○ノーマルのマスターシリンダーホースまたは、付属の③②オイルホースをマスターシリンダーとノーマルのオイルカップに接続する。
ノーマルのマスターシリンダーホースはノーマルから上下逆さまにして取り付ける。

○付属の③④クランプステーラバー及び②⑨クランプステーをフレームに取り付ける。②⑨クランプステー、③④リザーバータンクステー COMP.、オイルカップを③⑤ボタンヘッドソケットスクリュー 8x15 と④⑥ボタンヘッドソケットスクリュー 6x15 を使用し、取り付けする。

※ノーマルマフラー等のアップマフラー併用の際は、オイルカップとの間隔に注意し、位置を調整する。又、ブレーキフルード充填時の作業性からもマフラーを取り外す事を推奨する。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドソケットスクリュー 8x15
トルク：20N・m (2.0kgf・m)
ボタンヘッドソケットスクリュー 6x15
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



③④リザーバータンクステー COMP.

②⑨クランプステー、③④クランプステーラバー

ノーマル
オイルカップ

④⑥ボタンヘッドソケット
スクリュー 6x15

③⑤ボタンヘッドソケット
スクリュー 8x15

ノーマルのマスターシリンダー
ホースを使用の際は、上下逆にする

クランプステーの位置やリザーバータンクステー COMP. の取り付け角度を変える事で、オイルカップの位置を調整する。



○2 ページに記載のブレーキホース関連部品をそれぞれの角度を調整し、取り付けする。

○別紙の「エア抜き要領」を参照し、ブレーキフルードを充填する。

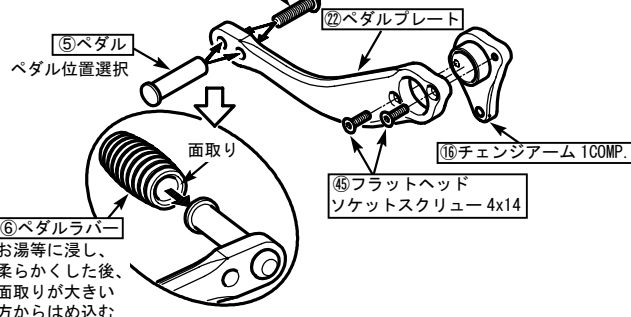
●チェンジ側ステップホルダーの取り付け

○チェンジ側のペダルアームを組み立てる。

※各ネジ部にネジロック剤塗布の事。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボタンヘッドスクリュー 6x20
トルク：10N・m (1.0kgf・m)
フラットヘッドソケットスクリュー 4x14
トルク：2N・m (0.2kgf・m)

④①ボタンヘッドソケットスクリュー 6x20



⑤ペダル

ペダル位置選択

②②ペダルプレート

①⑥チェンジアーム 1COMP.

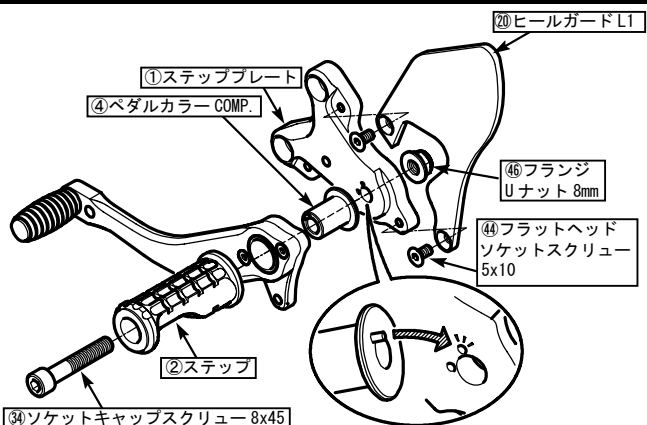
④⑤フラットヘッド
ソケットスクリュー 4x14

⑥ペダルラバー

お湯等に浸し、
柔らかくした後、
面取りが大きい
方からはめ込む

○チェンジ側ステップホルダーを組み立てる。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジU ナット 8mm
トルク：23N・m (2.3kgf・m)
フラットヘッドソケットスクリュー 5x10
トルク：4N・m (0.4kgf・m)



②①ヒールガード L1

①①ステッププレート

④④ペダルカラー COMP.

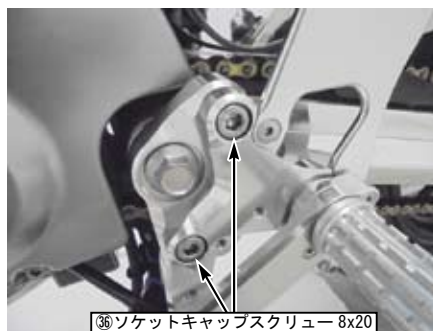
④⑤フランジ
U ナット 8mm

④④フラットヘッド
ソケットスクリュー
5x10

③④ソケットキャップスクリュー 8x45

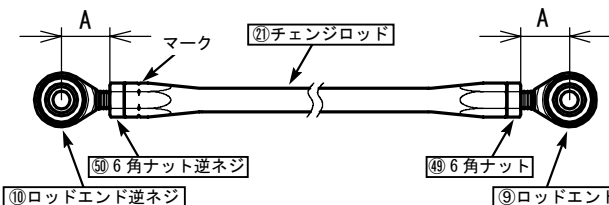
○組み立てたステップホルダーを⑬ L ポジションプレートの好みの位置に取り付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー 8x20
トルク：22N・m (2.2kgf・m)



③⑥ソケットキャップスクリュー 8x20

○②①チェンジロッド両端に、④⑤⑥ 6 角ナットと⑨⑩ロッドエンドをそれぞれ取り付けする。
チェンジロッドのマーク側は逆ネジを取り付ける。ロッドエンドの突き出し量（下図の A 部）が両端同じになる様、調整する。



A

マーク

②①チェンジロッド

⑤⑥ 6 角ナット逆ネジ

⑩ロッドエンド逆ネジ

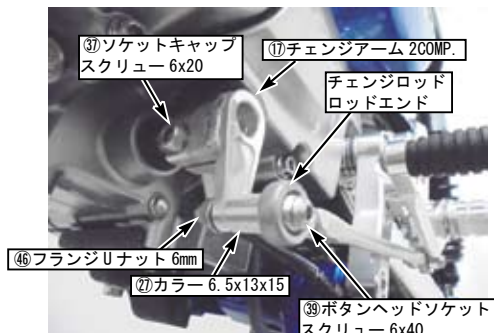
④⑤ 6 角ナット

⑨ロッドエンド

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

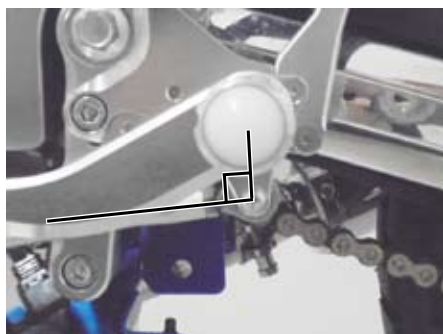
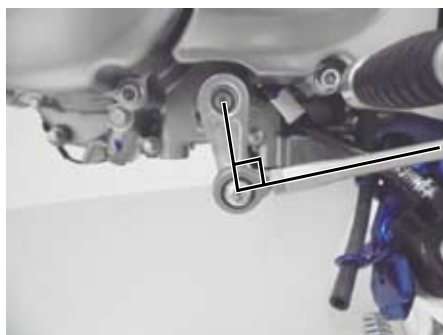
- シフトスピンドルに付属の⑪チェンジアーム 2COMP. を⑳ソケットキャップスクリュー 6x20 を使用し、仮止めする。
- 組み立てたチェンジロッドをシフトスピンドル側は㉔ボタンヘッドソケットスクリュー 6x40、㉒カラー 6.5x13x15、㉒フランジUナット 6mm を使用して取り付け、ペダル側は㉒ボタンヘッドソケットスクリュー 6x25、㉒フランジUナット 6mm を使用して取り付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジUナット 6mm
トルク：10N・m (1.0kgf・m)

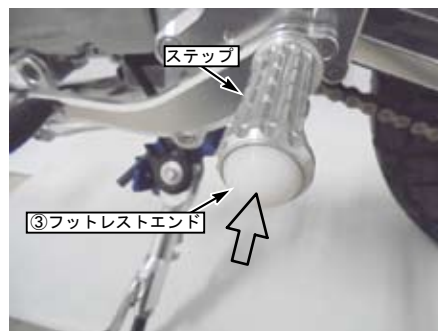


- ペダルの角度、チェンジアームの角度、チェンジロッドのロッドエンドの突き出しを調整しつつ、ペダル・チェンジロッド・チェンジアームが出来るだけ直角となる様にし、⑪チェンジアーム 2COMP. の⑳ソケットキャップスクリュー 6x20 とチェンジロッドの両端の㉒㉒ 6 角ナットを締め付ける。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー 6x20
トルク：10N・m (1.0kgf・m)



- ㉒フットレストエンドを左右のステップにプラスチックハンマー等を使用し、打ち込む。

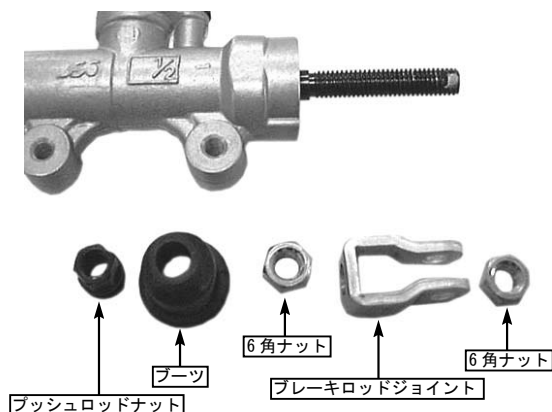


- 全ての箇所にて緩みがないか点検を行う。
- スイングアームピボットシャフトの脱着により、ドライブチェーンのたるみに変化している場合がある為、純正サービスマニュアルを参照し、点検・調整を行う。

リアマスターシリンダーのプッシュロッド取り付け要領

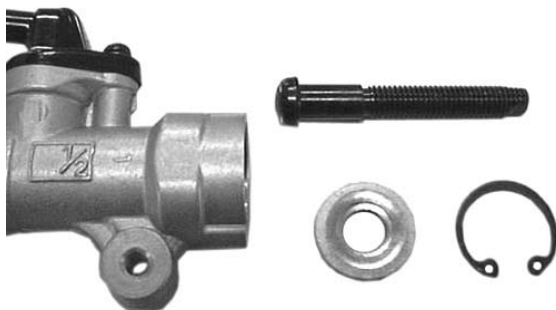
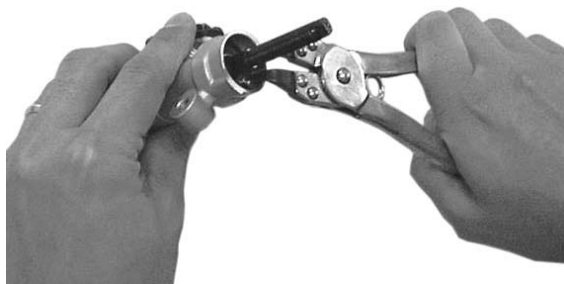
○マスターシリンダーサブASSY. の6角ナット、ブレーキロッドジョイント、ブーツ、プッシュロッドナットを取り外します。

⚠ 注意：ブーツをやぶらない様注意する事。



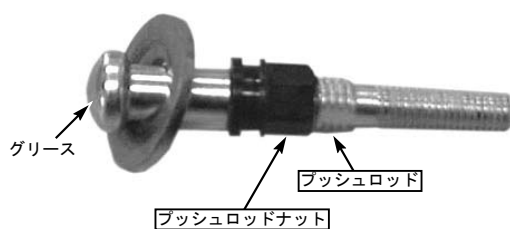
○マスターシリンダーのプッシュロッドを止めているサークリップを外し、プッシュロッドを取り外します。

⚠ 注意：部品の飛び出しに注意する事。



○キット内のプッシュロッドにプッシュロッドワッシャのくぼんでいる方をプッシュロッドの頭の方に入れ、プッシュロッドナットを取り付け締め付けます。

○シリコングリースをプッシュロッドのピストン接触部に塗布します。



○組み付けたプッシュロッドをマスターシリンダーに取り外しと逆手順で取り付けます。

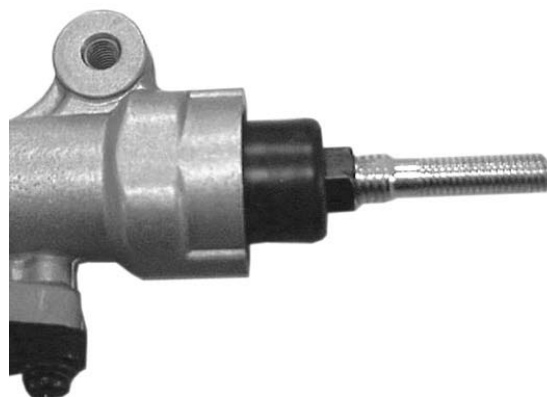
⚠ 注意：部品の飛び出しに注意する事。

⚠ 注意：サークリップが溝にきちんとはまる事を確認する事。



○ブーツを取り付けます。

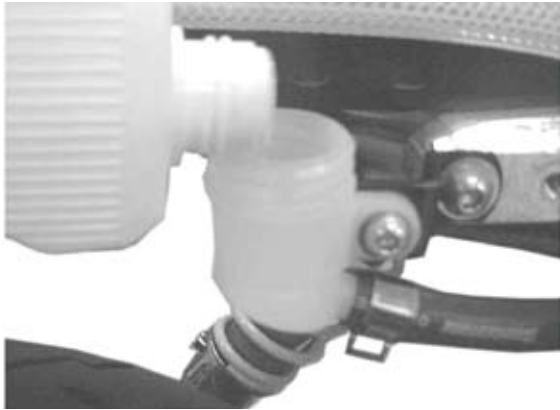
※プッシュロッドナットの溝に確実にブーツをはめて下さい。



エア抜き要領

○オイルカップのキャップ、ダイヤフラムプレート、ダイヤフラムを取り外し、ブレーキフルードをオイルカップ上限線まで補給します。

⚠ 注意：ブレーキフルードは振ったりして気泡を混入させない事。



○リアキャリパーのブリーダーバルブに透明なホースを繋ぎホースの反対側に適当なカップ等で受ける様にします。

○ブリーダーバルブを1/2回転緩めて、ブレーキペダルを踏む、放すを繰り返し操作し、ブリーダーバルブからブレーキフルードが充分出てくるまでこの操作を繰り返します。



○リアキャリパーのブリーダーバルブを締め付けます。

1. ブレーキペダルを踏んだままにしてブリーダーバルブを1/2回転緩めた後、再び締め付けます。
2. ブレーキペダルをゆっくり戻し、完全に戻ったらそのまま数秒間放置します。

○ブリーダーバルブから気泡が出なくなるまで1、2の操作を繰り返します。
★時々、ブレーキフルード液量を確認し、下限線付近まで減少していれば補給します。

○ブリーダーバルブからエアが出なくなれば、ブレーキペダルを操作してエアの混入を確認します。

○エアの混入が無ければブリーダーバルブを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

ブリーダーバルブ

トルク：6N・m (0.6kgf・m)



○オイルカップ上限線までブレーキブレードを補充し、ダイヤフラム、ダイヤフラムプレートキャップを取り付けます。

⚠ 警告：ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。
万一付着した場合は、ブレーキパッドは交換し、ディスクローターは脱脂する事。